

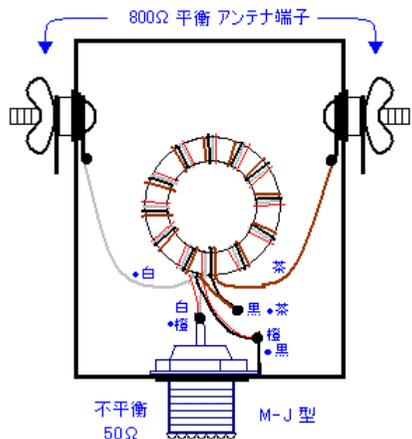
アンテナバラ 組立部品セット DB-800H-v2

50Ω 不平衡 : 800Ω 平衡 1MHz~10MHz
 許容入力電力 : 連続 100W / CW 200W / SSB 300W
 サイズ 50W × 75H × 30Dmm (突起物を除く) 重量 約 120g

50Ω : 800Ω バラの作り方

- ①、4本の被膜線を、コアの巻き方のように、12回巻きます
- ②、巻き始めと、巻き終わり、端末配線の通り配線し、半田付けします
(結線のジョイント1ヶ所はテープなどを巻いて絶縁しておく)
- ③、プラボックスにボルトナットM-BR(M型座)を取り付ける
- ④、巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- ⑤、接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

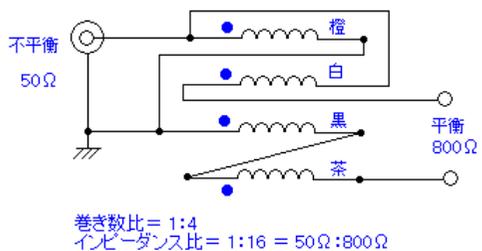
構成図



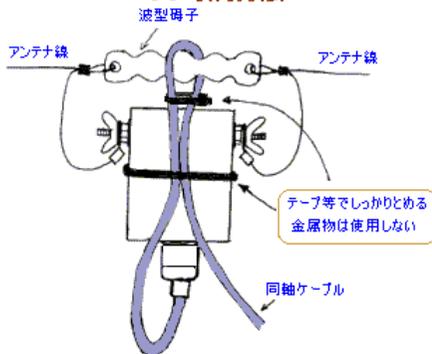
組立完成例



回路図



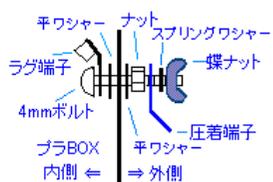
バラ取り付け方法



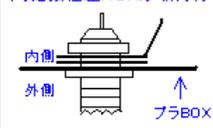
部品表

フェライトコア 2643801002----	1
0.65mm被膜線50cm----	白・黒・茶 各1
0.5mm被膜線50cm----	1
M型接栓座 M-BR----	1
ステンボルトナットワッシャー	
蝶ナット、ラグ端子----	2組
プラボックス----	1
波型碍子----	1
結束バンド----	2

アンテナ端子取付方法



同軸接栓座MBRの取付方



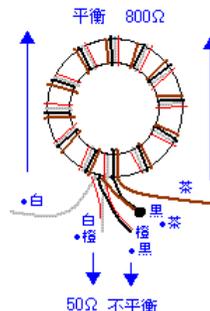
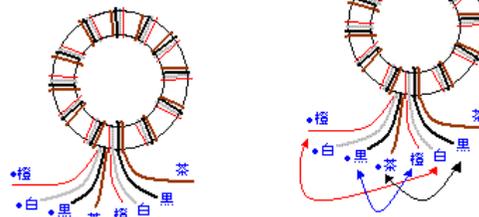
コアの巻き方

<p>1. 白0.65mmの被膜線を半分ほどで折り返します</p> <p>2. 白被膜線をコアに約半分の長さで通します</p> <p>3. 半分の白被膜線を6回巻きます (コア内通過数)</p>	<p>4. もう半分の白被膜線を図のように同様に6回巻きます (コア内通過数) 合計12回巻きます</p>	<p>5. 黒被膜線を図のように白線の横に並列に合計12回平行巻きします</p>	<p>6. さらに茶被膜線を図のように黒線の横に並列に同様に、合計12回平行巻きします</p>
<p>7. また、橙被膜線を図のように白線の左横に並列に同様に、合計12回平行巻きします</p>	<p>巻き線配列</p> <p>橙、白、黒、茶の4線平行配列</p>		

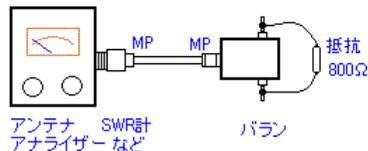
8. 端末配線

巻き始め、巻き終わりを、配線結線し、ねじり合わせます

●橙と白 / ●黒と橙 / ●茶と黒線を結線ねじり合わせます



SWR測定方法



アンテナ SWR計
アンライザー など

バリコン

抵抗は短く接続します
(コアに直に接続した方が測定誤差は少ない)

コア完成例



大進無線

〒410-0022 沼津市大岡 2223-14
TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>
E-mail info@ddd-daishin.co.jp